

指定管理者総合評価シート

評価者	市民局指定管理者選定評価委員会
評価対象期間	平成23年4月1日～平成27年3月31日

1 基本情報

施設名	千葉市花見川区幕張コミュニティセンター	指定管理者	三菱地所コミュニティ(株)
指定期間	平成23年4月1日～平成28年3月31日	所管課	千葉市花見川区地域振興課
指定管理事業の概要	<p>【必須業務】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 施設管理業務 <ol style="list-style-type: none"> (1) 施設貸出業務(使用許可及び使用の制限等) (2) 市からの事業実施受託業務 2 維持管理業務 <ol style="list-style-type: none"> (1) 保守管理業務 (2) 清掃業務 (3) 設備機器管理業務 (4) 備品管理業務 (5) 駐車場管理業務 (6) 警備業務 3 経営管理業務 <ol style="list-style-type: none"> (1) 事業計画書及び事業報告書の作成業務 (2) 事業評価業務 (3) 関係機関との連絡調整等業務 <p>【自主事業】</p> <p>本施設の設置目的及び地域住民のニーズを反映した主催事業</p>		

2 総合評価

(1) 過年度の管理運営業務に対する評価

評価項目	評価	評価の理由
1 市民の平等な利用の確保 施設の適正な管理 その他市長が定める基準	A	概ね事業計画どおりの実績・成果が認められた。 (2)モニタリングの考え方については、自主事業アンケートの実施、幕張CCサークル協議会における意見聴取などにより、利用者意見を踏まえ、適切に対応するなど、事業計画どおり実施されていると認められるため、Aとした。 (8)複合施設の場合の管理協力関係、複合施設を含む近隣施設との連携関係の考え方については、近隣小中学校の職場体験等の受け入れや生徒の作品展示、花(プランター)の提供を受けて建物入口周辺に飾るなど、日常的に交流を行っているほか、近隣の高校、大学へ呼びかけ等を行うことにより、登録サークルの増加、稼働率の向上、利用者数の増加といった成果が表れていることを評価し、Sとした。
(1)関係法令等の遵守	A	
(2)モニタリングの考え方	A	
(3)リスク管理の考え方	A	
(4)市内産業の振興	A	
(5)環境への配慮	A	
(6)雇用の考え方	A	
(7)市からの受託業務	A	
(8)複合施設の場合の管理協力関係、複合施設を含む近隣施設との連携関係の考え方	S	

2 サービスの向上	S	事業計画を超える実績・成果が認められた。 (1)利用者サービスの向上については、景観の向上や、幼児室、図書室の利便性向上等により、利用者数が増加するなど、施設の魅力向上に大きな成果があったと認められるため、Sとした。 (2)利用者支援については、ドラムセット、大型ミラーの購入などにより、登録サークル数が増加し、利用者数、稼働率が大きく増加したことに加え、利用料金収入の増加により、4年間で約520万円の還元が発生していることを評価し、Sとした。
(1)利用者サービスの向上	S	
(2)利用者支援	S	
3 施設の効用の発揮 施設管理能力	A	概ね事業計画どおりの実績・成果が認められた。 (1)利用促進については、提案にある諸室の予約ボードの設置に加えて新たに体育館の予約ボードを設置したことや、近隣住宅へのチラシのポスティングによる積極的な広報など、計画を上回る実績があったと認められるため、Sとした。 (4)自主事業の効果的な実施については、事業リーダー制度により、担当職員が準備から実施までを行うことにより、自主事業が活発化したこと、稼働率が年々向上する中、比較的稼働率の低い料理実習室を活用した自主事業を積極的に企画するなど、計画を上回る成果があったと認められるため、Sとした。 (7)緊急時の対応については、消防訓練や職員へのAED講習など、計画どおり実施されているため、Aとした。
(1)利用促進	S	
(2)施設の利用条件	A	
(3)管理運営の執行体制	A	
(4)自主事業の効果的な実施	S	
(5)施設の保守管理の考え方(点検・予防・修繕)	A	
(6)設備及び備品の管理、清掃、警備	A	
(7)緊急時の対応	A	
(8)事業の適正な実施	A	
4 管理経費の縮減	A	概ね事業計画どおりの実績・成果が認められた。 LED電球への変更等による電気使用量の節減や、できる範囲で職員自らが装飾・修繕等を行うことによる外注費の節減等を行っている。
(1)管理経費の低廉化	A	

【評価の基準】

- S…事業計画を超える実績・成果が認められた。
A…概ね事業計画通りの実績・成果が認められた。
B…事業計画通りの実績・成果が認められず、改善を要する事項があった。

総合

S

(2)次期指定管理者の選定に向けての意見

- ア 利用者数や稼働率について、今後も継続して向上させていただきたい。
イ 単なる諸室利用だけでなく、多世代間の交流も図られたい。
ウ 公共性のある自主事業を実施していただきたい。
エ 自主事業の赤字を改善していただきたい。
オ 年度途中でも、積極的に自主事業を企画していただきたい。